

内閣参質八〇第三六号

昭和五十二年六月十四日

内閣総理大臣 福田 赳 夫

参議院議長 河野 謙 三 殿

参議院議員近藤忠孝君提出群馬県下における国鉄線、国道、河川等の防災促進に関する質問に
対し、別紙答弁書を送付する。

参議院議員近藤忠孝君提出群馬県下における国鉄線、国道、河川等の防災促進に関する質問に対する答弁書

群馬県内の国鉄線における落石等による事故の防止については、国鉄において本年三月に全線にわたり実施した総点検の一環として落石等のおそれがある箇所調査点検を行い、必要な措置を講じ、線路の安全について確認していると聞いているが、今後とも、落石対策の徹底を期すよう国鉄を十分指導してまいりたい。

国道、県道等の落石等のおそれがある箇所については、全国的に総点検を行い、その結果に基づいてバス路線等緊急を要するものから順次所要の対策を講じているところであり、また、河川災害の対策については、治水事業五箇年計画に基づき河川改修事業の促進を図るとともに、出水対策として出水期前の点検整備に万全を期してきたところであるが、今後とも、これらの対策の

一層の促進に努めてまいりたい。